

ー ヴィジュアルに、発信する女性たちー

韓国、スウェーデン、日本のショート・ドキュメンタリー・アニメーション13本／17話

東京・下北沢トリウッド開館20周年記念イベント 2019年6月29日より
京都、姫路、名古屋などへ巡回

#MeToo の動きが変革とダイバーシティの追い風となり、女性監督がより自由に社会問題やさまざまな生き様を写し撮るようになってきたアニメーション界。

1999 年から海外アニメーションのトレンドを伝え、今年 20 年目となった「世界のアニメーションシアター WAT 2019」が特集するのは、海外で広がるドキュメンタリー・アニメーション。その女性監督作品です。

韓国、スウェーデンそして日本から、社会的な感性に優れた監督たちの考えが伝わる映画 13 本／17 話をセレクトしました。上映は東京を皮切りに、京都、姫路、名古屋などへ巡回を予定しています。

■ 韓国

#MeToo が社会現象となった韓国。韓国インディペンデント・アニメーション協会(KIAFA)の推薦を受けた 8 本。若い脱北女性の声を通して韓国社会の今を問う『花咲く手紙』をはじめ、成長著しい韓国のアニメーション界から、さまざまな人生を巧みに描く、若手 & ベテラン女性監督の特集です。

ユー・アー・マイ・サンシャイン	ファンボ・セビョル監督
父の部屋	チャン・ナリ監督
ドアスコープ	ハ・スファ監督
希望のバス、ラブストーリー	パク・ソンミ監督
ミセス・ロマンス	ハン・ビョンア監督
花咲く手紙	カン・ヒジン監督
越えられない川	キム・ヒソン監督
フェルーザの夢とともに	キム・イェヨン監督、キム・ヨンゲン監督

KIAFA
事務局長 チェ・ユジン
(推薦文より抜粋)

韓国インディーズ・アニメーションは、90年代の民主化運動に参加した美術運動家たちが、動くアニメーションで、より効果的に自分のメッセージを伝えられると考え、始まりました。社会の変化につれ、作品の主題は多様になりました。(中略)
女性もそれぞれの目で世界を眺めています。女性作家たちがアニメーションを使って、より良い世界を夢見て、一緒に歩いて生きていく世界のためのメッセージを投げかけます。
もう少し、より良い世界に向けて、女性と一緒に歩いてみませんか？

■ スウェーデン

ドキュメンタリー・アニメーションの世界的先駆者ハンナ・ヘイルボーン & ダーヴィッド・アロノヴィッチ両監督の最新作で、移民留置制度の実態を問う『生き残る、チャプター1』。

日本ではまだ紹介されていないオーサ・サンゼーン監督が、死と向き合うスピリチュアルな世界を映像化した 2 本、『まだ生きている』と『彼岸』です。

ヨーロッパで活動する、日本人アニメーション作家の古国府薫氏がアニメーション制作に参加しています。

■ 日本

ドキュメンタリー・アニメーションの機運が高まるなか、若見ありさ氏を総監督に実力派アニメーション監督の荒井知恵、こぐまあつこ、大橋弘典、池田爆発郎各氏が結集したオムニバスシリーズ「Birth」は必見です。

第 3 弾の制作も進むシリーズの第 1 弾と第 2 弾を一挙上映します。

Birth - つむぐいのち	若見ありさ監督(総監督)、荒井知恵監督、こぐまあつこ監督
Birth - おどるいのち	若見ありさ監督(総監督)、大橋弘典監督、池田爆発郎監督

作品情報は P3 をご参照ください。



■ 期間と場所

2019 年 7 月～2020 年 6 月の期間、国内巡回します。詳細は順次発表します。

- 東京・下北沢トリウッド
- 京都・出町座
- 姫路・Animation Runs!(アニメーション・ランズ!)
- 名古屋・Theater Café(シアターカフェ)
- 他都市での興行も調整中です。

■ 東京は<下北沢トリウッド開館20周年記念イベント>です。

期間: 2019 年 6 月 29 日(土)～7 月 26 日(金) 火曜定休

料金: 3 プログラム構成(P5 をご参照ください)。

1 プログラム券 - 900 円、3 プログラム券 - 2,100 円(トリウッド期間中有効)

3 プログラム券学生料金 - 1,800 円(トリウッド期間中有効、要学生証提示)

トークイベントなどは下北沢トリウッドのウェブサイト、SNS で順次発表します。

<http://tollywood.jp/>、<https://twitter.com/tollywooder>

※ 第 17 回文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門大賞を受賞した、
アニメーションと実写のハイブリッド・ドキュメンタリー『はちみつ色のユン』の
日本最終上映を期間中に行います。『はちみつ色のユン』について <http://hachimitsu-jung.com/>

■ WAT 2019 クラウドファンディング MotionGallery キャンペーン 5 月 9 日スタート(予定)

前回の WAT が目標を達成した、国内最大級クラウドファンディングプラットフォーム MOTION GALLERY で WAT 2019 も P&A 費などを調達します。

2019 年 5 月 9 日スタート(予定): <https://motion-gallery.net/projects/wat2019>

■ 協力(2019 年4月時点)

トリウッド、出町座、Animation Runs!(アニメーション・ランズ!)、シアターカフェ、MotionGallery、CHILD POKKE
社団法人 韓国インディペンデント・アニメーション協会(KIAFA)、花開くコリア・アニメーション、シネマコリア
愛知淑徳大学 全学韓国・朝鮮語教育運営委員会/交流文化学部

■ 後援(申請中)

駐日韓国文化院、駐日スウェーデン大使館

■ 広報宣伝:トリウッド/ビデオ編集・字幕編集:山本達也(トリウッド)

デザインワーク:デザイン・スナイプ(嶋原孝江)

■ 企画・主催: オフィス H(オフィスアッシュ)

2000 年から下北沢トリウッドで海外ショートアニメーション特集上映を行い、「WATー世界のアニメーションシアター」を主催するオフィス H(オフィスアッシュ)は、ベルギーで育った韓国出身の国際養子の実話を描いた、アニメーションと実写のハイブリッド・ドキュメンタリー『はちみつ色のユン』を 12 年に下北沢トリウッドで公開。その後もドキュメンタリー・アニメーションや実話ベースのアニメーションの海外での広がりを日本に伝えて来ました。
花開くコリア・アニメーション 2018 名古屋会場で、韓国のカン・ヒジン監督(『花咲く手紙』)と出会い、アニメーションで社会問題を問う彼女の感性と活力に感銘し、WAT 2019 の女性監督特集に至りました。
ヴィジュアルに、発信する女性たちのエネルギーと創造力をご堪能ください。

トリウッド代表 大槻貴宏

WATを主催するオフィスH
伊藤さんとは、2000年の秋
にヨーロッパのCGアニメー
ションをトリウッドで公開して
からの付き合いです。これま
で、マクラーレン、ホードマ
ン、パテル等々のクラシック
から、現代アニメーション作
家の作品まで、数百本をトリ
ウッドで上映しています。
20年目の節目に、ぜひご来
場下さい。

本件のお問い合わせ先

オフィスH(オフィスアッシュ) 担当:伊藤  hito@officeh.net

<http://www.wat-animation.net/>、<https://www.facebook.com/WorldAnimationTheater>

日本 2本・6話

Birth -つむぐいのち 日本語・英語字幕 A プログラム

企画・総合監督: 若見ありさ

監督: 第1夜「はじめまして」 荒井知恵

第2夜「ありがとう」 こぐまあつこ

第3夜「水の中の妊娠」 若見ありさ

2015年/19分/©CHILD POKKE

出産の数だけドラマがある。困難を乗り越えながら出産する妊婦の視点で、生命の神秘と誕生の喜びを複数のアニメーション技法で描くオムニバス「Birth」シリーズ第1弾。



Birth -おどるいのち 日本語・英語字幕 B プログラム

企画・総合監督: 若見ありさ

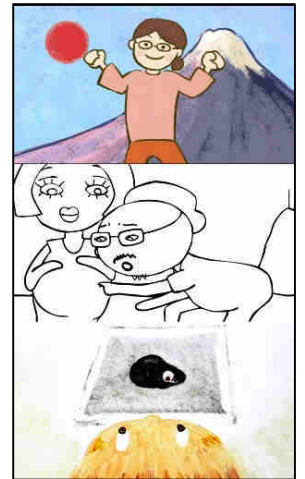
監督: 第1話「トルコで出産」 大橋弘典

第2話「h-h-f」 池田爆発郎

第3話「ととちゃんがママのおなかにきてたくちゃんが生まれたときのこと」
若見ありさ

2017年/28分/©CHILD POKKE

出産のドキュメンタリー・アニメーション第2弾。夫の祖国トルコで出産する母親、妻の初産に戸惑いながらも寄り添う夫、母の出産を心待ちにしている娘…三者三様の視点を異なる技法で描くオムニバス。



韓国 8本

ユー・アー・マイ・サンシャイン (原題: You Are My Sunshine) セリフなし A プログラム

監督: ファンボ・セビョル

2016年/9分/ロトスコープ、2DCG/© HWANGBO Saebiyul <You Are My Sunshine>

自らのペトロロス体験から、愛犬を突然失った喪失感と、愛犬の無償の愛に応えなかった罪悪感に苛まれる仲間たちへの慰めになればと願った物語。



父の部屋 (原題: 아버지의 방) 韓国語・日本語字幕 A プログラム

監督: チャン・ナリ

2016年/9分/ドローイング/© JANG Nari <MY FATHER'S ROOM>

幼い「彼女」は父から虐待を受けた。父と離れ、こころの傷や父への憎しみは癒えるが、家族に捨てられた父の姿が甦り、彼女は憎しみと哀れみに揺れ動く…。

実体験を客観的に捉えた秀作。



ドアスコープ (原題: 문구멍) 韓国語・日本語字幕 A プログラム

監督: ハ・スファ

2016年/4分/砂のアニメーション/© HA Soohwa <A Hole in the Door>

ドアスコープを見ると、恥ずかしさが甦る。記憶の中の祖母の姿が、わたしの胸に深く突き刺さるからだ…。アニメーションを習得した「わたし」が、祖母の虚ろさを表現しようと試みる。



希望のバス、ラブストーリー (原題: 희망버스 러브스토리) セリフなし B プログラム

監督: パク・ソンミ

2012年/9分/© Park Sung-mi <Hopebus a love story>

企業権力に立ち向かった女性労働者の籠城闘争と多くの仲間との連帯の実話を、巨大なクレーンロボットというファンタジーを交え、レゴブロックのコマ撮りという新感覚で伝える。



ミセス・ロマンス(原題: Mrs. Romance) 韓国語・日本語/英語字幕 **B プログラム**

監督: ハン・ビョンア

2017 年/8 分/ドローイング、2DCG/© HAN Byung-a, <Mrs. Romance>

ソウルに春雨が降る朝、主婦のクッキは思った。「夢を見ることは、夢を叶えるよりも大切なかもしれない」と…。

韓国アニメーション界屈指の女性監督が社会の一面を韓流風に描く。

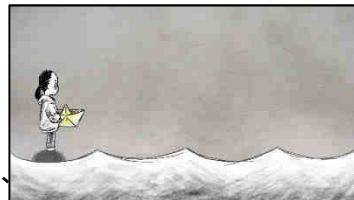


花咲く手紙(原題: 꽃피는 편지) 韓国語・日本語字幕 **C プログラム**

監督: カン・ヒジン

2016 年/11 分/2D ドローイング/© KANG Hui-jin <A Letter That Bloom Flowers>

20 代の女性脱北者が語る韓国定着にまつわる出来事や故郷への思いを描きつつ、キュメンタリー・アニメーションを本格的に目指す監督が韓国社会の在り方も問う。

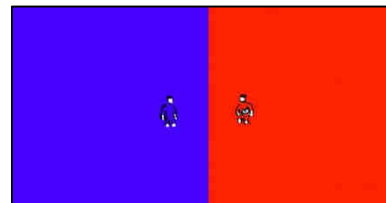


越えられない川(原題: 강) セリフなし **C プログラム**

監督: キム・ヒソン

2016 年/9 分/ドローイング/© KIM Heeseon <The River>

脱北者を家族に持つ監督が軍事境界線近くの住民に取材し、分断された川を挟み相克を強いられながら生きる人々の現実にも挑む。分断は過酷だが、絶望ではない…。



フェルーザの夢とともに(原題: FERUZA) 韓国語・日本語/英語字幕 **C プログラム**

監督: キム・イェオン、キム・ヨンゲン

2017 年/24 分/ドローイング、実写/© Studio YOG <FERUZA>

エチオピアでアニメ監督が出会った少女フェルーザは韓流ドラマに憧れ、韓国へ行く夢を持つが、中学卒業後に結婚せねばならない。監督夫婦は少女の運命を変える手助けをすることに…。



スウェーデン 3本

まだ生きている(原題: Still Born) スウェーデン語・日本語/英語字幕 **A プログラム**

監督: オーサ・サンゼーン

2014 年/10 分/2D ドローイング/© Sisyfos Film Production

医師から、胎児の心臓の大きさが通常の半分と告げられた母親。間もなく親になるはずだった夫婦は苦渋の選択をする。喪失感、怒り、耐え難い悲しみに襲われる…。



彼岸(原題: Andra stranden) スウェーデン語・日本語/英語字幕 **B プログラム**

監督: オーサ・サンゼーン

2018 年/14 分/2D ドローイング/© Sisyfos Film Production

心臓手術を受ける女性患者。麻酔され、現世から離される。彼岸で、生き残った者、親類、哲学者、心理学者、手術医と出会う…。綿密なインタビューと、実体験にも基づくアニメーション。古国府薫がアニメーション制作に参加。

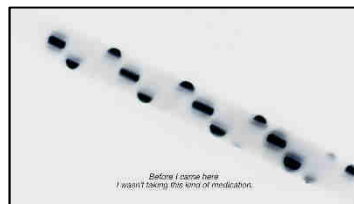


生き残る、チャプター1(原題: Unkilled, Chapter 1) 英語・日本語字幕 **C プログラム**

監督: ハンナ・ヘイルボーン、ダーヴィッド・アロノヴィッツ

2018 年/8 分/ストップモーション/© Story AB

「僕はただ真っ暗な棺の中にいるだけ。殺されてはいないけどね」と語るクレイグは、英国の移民拘留センターに 4 年以上も拘留され、解放の目処はない。移民留置制度の実態を問うプロジェクト第 1 章。アニメーション制作: 古国府薫。



※ タイムテーブル、上映順は上映会場により異なり、予告なく変更することがあります。各会場のホームページなどでご確認ください。

WAT 2019－世界のアニメーションシアター トリウッド 上映スケジュール

小田急線・京王井の頭線下北沢駅より徒歩5分 | 世田谷区代沢5-32-5-2F 03-3414-0433 | 各回入替制／整理番号順入場／自由席 | 火曜定休

土	日	月	水	木	金
6/29	30	7/1	3	4	5
13:00 A	13:00 B	19:00 C	19:00 B	19:00 A	19:00 C
14:10 B	14:10 C	20:10 A	20:10 C	20:10 B	20:10 A
15:30 C	15:30 A				
7/6	7	8	10	11	12
13:00 C	13:00 A	19:00 B	19:00 A	19:00 C	19:00 B
14:10 A	14:10 B	20:10 C	20:10 B	20:10 A	20:10 C
15:30 B	15:30 C				
7/13	14	15・祝	17	18	19
13:00 B	13:00 C	13:00 A	17:30 ユン	17:30 ユン	17:30 ユン
14:10 C	14:10 A	14:10 B	19:00 C	19:00 B	19:00 A
15:30 A	15:30 B	15:30 C	20:10 A	20:10 C	20:10 B
17:30 ユン	17:30 ユン	17:30 ユン			
7/20	21	22	24	25	26
12:30 ユン	12:30 ユン	13:00 ユン	13:00 ユン	13:00 ユン	13:00 ユン
14:00 C	14:00 A	14:30 B	14:30 C	14:30 A	14:30 B

Aプログラム (約50分)					
Birth－つむぐいのち	日本	2015	19分	若見ありさ、荒井知恵、こぐまあつこ	
まだ生きている	スウェーデン	2014	10分	オーサ・サンゼーン	
ユー・アー・マイ・サンシャイン	韓国	2016	9分	ファンボ・セピョル	
父の部屋	韓国	2016	9分	チャン・ナリ	
ドアスコープ	韓国	2016	4分	ハ・スファ	

Bプログラム (約58分)					
Birth－おどるいのち	日本	2017	28分	若見ありさ、大橋弘典、池田爆発郎	
彼岸	スウェーデン	2018	14分	オーサ・サンゼーン	
希望のバス、ラブストーリー	韓国	2012	9分	パク・ソンミ	
ミセス・ロマンス	韓国	2017	8分	ハン・ピョンア	

Cプログラム (約51分)					
生き残る、チャプター1	スウェーデン	2018	8分	ハンナ・ヘイルボーン、ダーヴィッド・アロノヴィッチ	
花咲く手紙	韓国	2016	11分	カン・ヒジン	
超えられない川	韓国	2016	9分	キム・ヒソン	
フェルーザの夢とともに	韓国	2017	24分	キム・イエヨン、キム・ヨングン	

1プログラム 一律 900円 | ☆3回券 一般 2,100円 学生 1,800円 ※別日でのご利用も可能です

文化庁メディア芸術祭・アニメーション部門大賞のドキュメンタリー・アニメーション！

正真正銘の日本最終上映！『はちみつ色のユン』（2012／75分）

7/13（土）～19（金）17:30 | 7/20（土）21（日）12:30 | 7/22（月）～26（金）13:00

一般1,200円 学生・シニア800円 高校以下500円

☆WAT割～WAT2019のいずれかのプログラムを同日鑑賞で一般・学生・シニア料金から200円引き！